

報道資料

令和3年7月8日

1 件名	新型コロナウイルス感染症に係る予防接種に関する間違いについて
2 内容	<p>新型コロナウイルス感染症に係る予防接種に関し、下記のとおり間違いがありましたので、お知らせいたします。</p> <p>○発生日 令和3年6月14日（月）</p> <p>○本市への報告日 令和3年7月7日（水）</p> <p>○発生場所 市外医療機関（被接種者は山口市民：当該医療機関に入院中の70歳代女性）</p> <p>○概要 当該医療機関において、新型コロナウイルスワクチンを8名に接種する予定で、4名に接種した時点で、接種を担当する看護師が交代しました。その後、5人目に接種を行った時点で、ワクチンの入った注射器の数が合わないことに気づき、使用済みの薬液の入っていない注射器を刺していたことが判明しました。</p> <p>○発生した要因 使用後の注射器をリキャップしていたことや、未使用の注射器を入れるトレイと、使用後の注射器を入れるトレイを近接して配置していたこと、また、実際の接種前に、注射器に薬液が入っているかの確認を怠ったことが、間違いの要因と考えられます。</p> <p>○被接種者の健康被害 被接種者については、その後の経過観察において、異常がないことを確認しており、また、引き続き入院中のため、経過観察を続けております。 なお、血液検査については、実施しておりますが、抗体検査については、間違い後、未使用の注射器を用いて適切なワクチン接種を行っているため、実施はしておりません。</p> <p>○今後の対応と再発防止策 当該医療機関へは、間違いが発生した場合、速やかに報告する体制を取っておくこと及び、今後、同様の間違いを起ささないよう、厚生労働省作成の「間違い接種チェックリスト」を活用し、適切な接種を行うよう指導しました。 また、市内医療機関に対しても、今後も間違い防止に取り組むよう通知しました。</p>
3 問い合わせ	山口市健康福祉部健康増進課新型コロナウイルス感染症対策室 TEL 083-921-2671